

大阪大学大学院理学研究科博士後期課程学生募集要項  
 一般選抜  
 (物理学専攻、化学専攻、高分子科学専攻、宇宙地球科学専攻)  
 <2025年10月入学>

1. 大学院学生の受入方針 (アドミッション・ポリシー)

大阪大学及び理学研究科のアドミッション・ポリシーは、下記ホームページ (QR コード利用可能) を参照してください。

[https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/admission\\_policy](https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/admission_policy)



理学研究科各専攻の学位プログラム (教育目標、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシー) については、下記ホームページ (QR コード利用可能) を参照してください。

[https://www.sci.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/admissions\\_d/](https://www.sci.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/admissions_d/)



2. はじめに

理学研究科及び各専攻の詳細については、下記ホームページを参照してください。

- 理学研究科 <https://www.sci.osaka-u.ac.jp/ja/>
- 物理学専攻 <https://www.phys.sci.osaka-u.ac.jp/index-jp.html>
- 化学専攻 <https://www.chem.sci.osaka-u.ac.jp/graduate/chem/index-jp.html>
- 高分子科学専攻 <https://www.chem.sci.osaka-u.ac.jp/graduate/mms/>
- 宇宙地球科学専攻 <https://www.ess.sci.osaka-u.ac.jp/>

3. 選抜方法等 (専攻別募集人員・試験日時・試験場・選抜方法)

専攻	物理学	化学	高分子科学	宇宙地球科学
募集人員	いずれの専攻も若干名			
試験日時	2025年8月1日(金)から8月31日(日)の、各専攻の定めるところにより行います。			
試験場	大阪大学豊中キャンパス内で行います。			
選抜方法	<p>選抜は以下(1)~(3)のとおり行います。試験日時及び試験場を含め、詳細は各専攻から出願者へ通知します。</p> <p>(1) 試験は、口頭試問、学業成績証明書、修士論文(又は研究経過概要)及び研究分野等希望調書を総合して合否判定します。</p> <p>(2) 必要と認められた時は、筆記試験を行うことがあります。</p> <p>(3) 必要と認められた時は、書類審査等により口頭試問有資格者の判定を行うことがあります。</p>			

#### 4. 合格者発表等

合格者発表日時 : 2025年9月3日(水) 13時

入学手続日時 : 「合格者受験番号一覧表」郵送時に同封する入学手続案内文書でお知らせします。

#### ※注意

合格者発表は、指定した日時に理学研究科 A 棟 1 階正面玄関において合格者受験番号の掲示により行います。

発表日当日、出願者全員に「合格者受験番号一覧表」を発送します。また、合格者には合格通知書を同封します。なお、合否に関する問い合わせには応じません。

#### 5. 不測の事態が起こった場合について

不測の事態が起こった場合、入学試験の形態を変えたり、実施を延期したりすることもありますので理学研究科や志望専攻のホームページで必ず確認してください。

#### 6. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者が、出願できます。(6)～(8)により出願を希望する場合のみ、「出願資格の審査」が必要です。詳細は出願書類一覧で確認してください。

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者又は2025年9月30日までに取得見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は2025年9月30日までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は2025年9月30日までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者又は2025年9月30日までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者又は2025年9月30日までに授与される見込みの者
- (6) 次の条件 a), b) の両方を満たす者
  - a) 次の i), ii), iii) のいずれかの教育機関の教育課程を履修した者であること
    - i) 外国の学校
    - ii) 6. 出願資格(4)の教育機関
    - iii) 国際連合大学
  - b) 大学院設置基準第16条の2に規定する試験および審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者であること
- (7) 大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、日本国内又は外国の大学若しくは研究所等において2年以上研究に従事した者で、当該研究の成果等により、本研究科において修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めたもの
- (8) 本研究科において、個別の出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2025年9月30日までに24歳に達するもの

#### 7. 出願手続等

出願しようとする者は、指定された書類を揃えて、理学研究科大学院係(A棟1階)の窓口で提出するか、又は大学院係宛郵送してください。郵送により出願する場合は、必ず書留郵便とし、封筒の表に「博士後期課程〇〇専攻入学願書在中」と朱書きしてください。

また、6月18日(水)までに希望する研究室の指導予定教員に必ず連絡し、出願の内諾を得てください。

- (1) 出願期間 2025年7月4日(金)～7月9日(水)  
窓口受付時間 9時30分～11時30分、13時30分～15時(土日を除く)

出願期間後に到着したものは受理しません。ただし、7月8日(火)までの日本国内の消印のある書留速達郵便に限り、出願期間後に到着した場合でも受理します。

(2) 検定料 30,000円

1. 所定の検定料振込用紙を使い、銀行振込(電信扱)により納入してください。

納入期間:2025年6月16日(月)～2025年7月9日(水)

※銀行(ゆうちょ銀行以外)の窓口で振込手続きをしてください。郵便普通為替・現金では納入できません。ATM(現金自動預払機)、インターネットバンキングからの振込みもできません。

※本学大学院各研究科博士前期(修士)課程を2025年9月修了見込みの者、及び入学時に日本政府国費外国人留学生として在学する予定の者は、検定料の納入は不要です。

2. 検定料振込用紙に必要な事項を記入し、検定料を添えて銀行窓口へ提出してください。振込手数料は各自で負担してください。
3. 振込後、納入証明書(取扱銀行収納印のないものは無効)を切り離し、検定料納入証明書貼付用紙の所定欄に貼付してください。振込金(兼手数料)受領書は各自保管してください。
4. 大規模災害により被災した志願者に対し、検定料免除の特別措置を講じます。免除対象者や手続方法の詳細は、理学研究科ホームページを参照してください。  
[https://www.sci.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/admissions\\_d/](https://www.sci.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/admissions_d/)
5. 振り込まれた検定料は原則返還しません。ただし、次の場合は返還します。
- (1) 出願書類を提出しなかった場合、又は受理されなかった場合
  - (2) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合
  - (3) 納入不要者(本学大学院各研究科博士前期課程から引き続き博士後期課程に入学を志願する者及び入学時に日本政府国費外国人留学生として在学する者)が誤って振り込んだ場合
- ※返還手続については理学研究科大学院係へ問い合わせてください。

(3) 出願書類

出願書類一式をダウンロードいただき、出願資格(1)～(5)の者は2頁目、出願資格(6)～(8)の者は3～4頁目の「出願書類チェックリスト」で確認してください。

8. 入学料及び授業料

- (1) 入学料 282,000円(予定)

- (2) 授業料 年額535,800円(半期267,900円)(予定)

入学料及び授業料の納入時期、納入方法等の詳細については、別途入学手続案内文書送付(2頁「4. 合格者発表等」参照)の際に通知します。

※1. 本学大学院各研究科博士前期(修士)課程を2025年9月修了見込みの者は、入学料の納入は不要です。

※2. 日本政府国費外国人留学生として在学する予定の場合は、入学料、授業料とも納入不要です。

※3. 入学料・授業料の金額については、変更することがあります。

※4. 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

9. 注意事項

- (1) 提出書類、封筒は全て、黒のインク又は黒ボールペン(消せるボールペンは使用不可)で記入するか、黒字で印刷してください。
- (2) 出願書類に不備がある場合には、受理しないことがあります。
- (3) 入学願書の履歴、入学資格等につき虚偽の記載をした者は、入学決定後であっても、入学許可を取り消すことがあります。
- (4) 出願手続後は、記載事項の変更はできません。

- (5) 障がい等のある者で、受験や修学に際して特別な配慮を必要とする者は、2025年6月10日(火)までに理学研究科大学院係へ問い合わせてください。
- (6) **受験票が2025年7月23日(水)までに届かない場合は、理学研究科大学院係へ必ず問い合わせてください。**
- (7) 国公立の研究機関や企業の研究者、高等学校教諭などの社会人が在職のまま入学する場合は、入学手続の際に所属長等が発行した「入学承諾書」又はそれに相当する書類を提出してください。(様式任意)
- (8) 試験室及び試験控室での録音・録画を禁止します。また、試験内容等を発信する行為も禁止します。
- (9) 安全保障輸出管理について  
本学では「外国為替及び外国貿易法」に基づき「大阪大学安全保障輸出管理規程」を定めて貨物の輸出、技術の提供(人の受入を含む)について厳格な審査を実施しています。  
規制事項に該当する場合は、合格しても入学が認められない場合や、希望する教育が受けられない又は研究が実施できない等の制限がかかる場合がありますのでご注意ください。詳細については、ホームページを参照してください。  
(日本語) [https://www.osaka-u.ac.jp/ja/research/secur\\_exp/outline](https://www.osaka-u.ac.jp/ja/research/secur_exp/outline)  
(英語) [https://www.osaka-u.ac.jp/en/research/secur\\_exp/outline](https://www.osaka-u.ac.jp/en/research/secur_exp/outline)

## 10. 個人情報の取扱いについて

- (1) 出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報については、「入学者選抜(出願処理、選抜試験実施)」、「合格者発表」及び「入学手続」等の入試業務を行うために利用します。また、入学者については、「教務関係(学籍管理、修学指等)」、「学生支援関係(健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等)」及び「授業料収納に関する業務」を行うためにも利用します。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、「入試結果の集計・分析」、「入学者選抜方法の調査・研究」及び「学生支援関係(奨学金申請等)」のために利用します。
- (3) (1) 及び(2) で得られた個人情報は、上記のほか、「入学者選抜方法及び大学教育の改善」、「大学の管理運営(各種調査・分析、事業企画等)」のために利用することがあります。ただし、個人が特定される形で、その成果が公表されることはありません。
- (4) 入学手続の業務を行うにあたり、一部の業務を外部の業者に委託する場合があります。この場合、外部の事業者と個人情報の取扱いが適切に行われるよう契約を結んだ上で、当該事業者に対して、出願時に提出していただいた個人情報の全部または一部を提供します。

## 11. 参考情報

### 1. 社会人のままの博士後期課程入学について

大阪大学大学院理学研究科では、国公立の研究機関や企業の研究者、高等学校教諭など、社会人が在職のまま博士後期課程に入学することを認めています。

その場合、修士の学位を有するか又はそれと同等以上の学力があることが前提で、入学の際に所属長等が発行した入学承諾書又はそれに相当する書類を提出することが必要です。

博士後期課程を修了するには、指導教員の指導の下に博士論文を完成させ、その審査に合格することのほかに、各専攻が定める履修方法に基づき、特別講義2科目以上及び特別セミナー1科目以上を履修し、その単位を修得しなければなりません。これらの要件が満たされれば、博士(理学)の学位が授与されます。

### 2. 長期履修制度について

この制度は、職業を有している等の事情により標準修業年限内での修学が困難な者に対して、標準修業年限を超えて一定の延長期間を加えた期間に、計画的な教育課程の履修を認めるものです。

長期履修が許可された場合、通常の修業年限(博士後期課程は3年間)において支払う授業料の総額を、長期履修期間として認められた期間に学期毎に均分して支払うこととなります。ただし、授業料が改定された場合、または長期履修期間に変更があった場合には授業料が見直されます。

長期履修制度の詳しい内容については、理学研究科大学院係まで問い合わせください。

## 12. 書類提出先・不明点等の照会先

〒560-0043 大阪府豊中市 待兼山町 1-1 大阪大学理学研究科 大学院係

TEL: 06-6850-5289 E-mail: ri-daigakuin@office.osaka-u.ac.jp

事務取扱時間：平日の8:30～11:30、12:30～17:00

(年末年始、夏季一斉休業時等を除く)

※大学院系の居室は理学研究科A棟1階です。

## 本募集要項に係る各専攻の研究内容及び指導教員

(2025 年 10 月入学者用)

物 理 学	<p>(1) 素粒子、重力、原子核構造・反応、物性、統計、初期宇宙などに関する理論。</p> <p>(2) 高エネルギー物理学、素粒子反応・構造及び原子核反応・構造に関する実験と加速器開発。</p> <p>(3) 固体、液体、気体の示す電氣的、磁氣的、光学的特性や超伝導、ナノサイエンス、極限物性、生物物理などに関する実験。</p> <p>指導教員及び研究内容の詳細は、物理学専攻ホームページ(<a href="https://www.phys.sci.osaka-u.ac.jp/ja/grad/undergraduate_exam.html">https://www.phys.sci.osaka-u.ac.jp/ja/grad/undergraduate_exam.html</a>)上で受入可能な研究室を確認後、各研究室のページをご覧ください。</p>
化 学	<p>(1) [A コース] 無機及び物理化学の分野を究めるために必要な分析化学、放射化学、無機化学、錯体化学、生物無機化学、物性物理化学、表面化学、量子化学、反応物理化学、生物物理化学、熱・エントロピー科学などについて講義と研究指導を行います。</p> <p>赤井 恵・石川直人・上田貴洋・岡田美智雄・奥村光隆・笠松良崇・坂本雅典・谷口正輝・塚原 聡・豊嶋厚史・中澤康浩・中野元裕・船橋靖博・松本卓也*・水口賢司・水谷泰久・山口和也・吉成信人・吉村 崇・各教授</p> <p>(2) [B コース] 構造有機化学、物性有機化学、生体分子化学、有機生物化学、天然物有機化学、精密制御化学、機能物質化学、複合分子化学、蛋白質有機化学、プロテオミクス分析化学など広範な有機化学の分野について講義と研究指導を行います。</p> <p>梶原康宏・兼田(中島)加珠子・樺山一哉・久保孝史・齊藤尚平・鈴木孝禎・豊田岐聡・難波康祐・西村多喜・北條裕信・山口哲志 各教授</p> <p>*2026年3月に定年退職予定。</p>
高 分 子 科 学	<p>高分子科学の研究を行うために必要な教育を、講義及び研究指導を通じて行います。特に、高分子の合成・反応・化学構造などの高分子化学、高分子の光物性・固体構造・溶液及び融体の静的及び動的特性などの高分子物理化学、蛋白質・多糖などの生体高分子の構造・機能に重点をおきます。</p> <p>指導教員及び研究内容の詳細は、高分子科学専攻ホームページ (<a href="https://www.chem.sci.osaka-u.ac.jp/graduate/mms/exam/">https://www.chem.sci.osaka-u.ac.jp/graduate/mms/exam/</a>) 上で 受入可能な研究室 を確認後、各研究室のページをご覧ください。</p>
宇 宙 地 球 科 学	<p>物理学的手法を基盤とし、宇宙・銀河・星・惑星・地球・物質・生命の起源と進化に関して、伝統的な天文学や地球惑星科学とは異なった視点から理論的・観測的・実験的および数値シミュレーションによる研究を推進しています。宇宙物理、X線や赤外線による天体観測、非平衡統計物理、理論鉦物物理、極限環境下の物性やソフトマター物理を駆使した地球惑星科学、太陽系の起源と進化、生命惑星進化等についての講義と研究指導を行います。出願にあたっては、あらかじめ志望研究室の代表者に必ず連絡してください。</p> <p>桂木洋光・近藤 忠・住 貴宏・土家 旬・寺田健太郎・長峯健太郎・波多野恭弘・松尾 太郎・松本浩典 各教授</p>